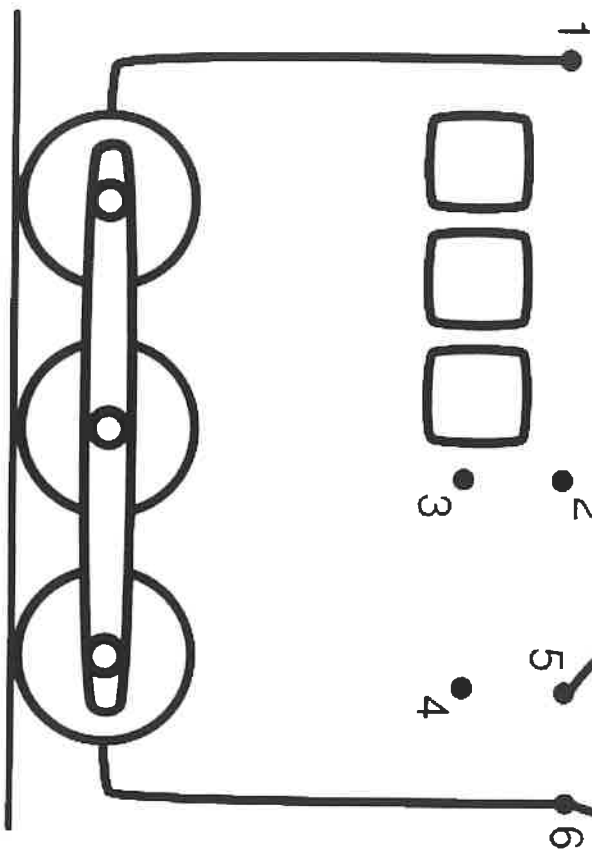
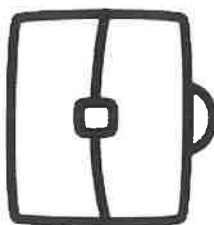
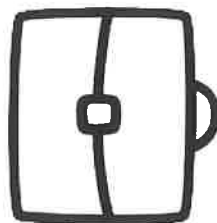
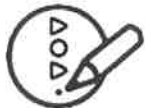




上機嫌でいこう！



今年もスタッフみんなの力を合わせて
子どもたちの発達を楽しくサポートします！



くれまつ まい
です！

ふじはら しおり
です！

たかだ あさみ
です！

うさぎ組



まつした さき
です！

もちづき まな
です！

やまはと わ
です！

年長組



ちばり さこ
です！

おちあい かな
です！

いしかわ ことね
です！

年中組



どひ やりえ
です！

すずき やみ
です！

おざわ のりか
です！

はやし まゆ
です！

年少組

2025 年度の入園式は、その日だけ良い天気というラッキーな日に
園庭の桜も満開で迎えてくれました！

うさぎ組からの進級 16 名、新入 12 名の 28 名でスタートです！
嬉しいスタートの日を皆でお祝いしました。

2025.4.5.sat. にゅうえんしき！



3 日前からウォーミングアップ登園をして、先生と仲よくなって、
自分のお部屋やくつ箱の場所、かばん掛けも確認してきた新年少さん！
朝は、お父さん、お母さんと一緒にニコニコ顔で来てくれたね！



とわ先生に絵本を読んでもらって、園長先生の話聞いたあとは
「元気にお返事」前の日に練習もしたからバッチリだったね！
恒例の「たのしい幼稚園」の劇を見たあとに、みんなで集合写真を撮りました。
毎日楽しくできることをふやしていこうね！



ただの砂遊びにしか見えないんですが

午後、降園時間になってお迎えを待ちながら庭で遊んでいる時間帯・・・
年中の男の子が勢い込んで園長室へ駆け込んできた。

「あのね！ちょっときて！砂が詰まって」
「ナイフが落ちてる！」「とらなきゃ」「はやくきて！」
知らない虫が出たり、園庭の不具合をみつけたり、ストライダーのイスが低かったり・・・
子どもたちにとって“重大事”が起こったら、直接園長を呼びにくるになっているようだ。

今回はなんだろう？「ナイフ??？」と思いつつ
デスクワークを切り上げて、呼びに来た3人の男児に連れ
られて急いで園庭に出てみると、
保育園の門近くにある排水マスの中に砂が溜まって、
そこに青いナイフが見え隠れしている。
もちろんプラスチックね。



様子がわかったので、グレーチングを上げてナイフを取り出したが、
それで一件落着とならずに、数人が穴を覗き込んでスコップやままごとのフォークで砂をか
き出し始めた。
「つまっちゃってるよ」「やばいよ・・・」そんなことを口走りながら、マスから砂をかきだし始
めた男児たち。でも小さいスコップだから、ラチがあかない。

こりゃあ、時間がかかるなあ～・・・
常々子どもたちに「自分で考えろ」「考えたらそれを言いなさい」と
言い聞かせているので、子どもたちが自分で発見して考え、起こした行動を中断させたく
ない。そう思って、大きなスコップと一輪車を持ってきて効率的に作業することにした。
(早く終わらせようと思って・・・)

ところが、一輪車を見て何人も子どもたちが集まってきて、あっという間に人だかりになっ
て僕の作業は中断した。(かえって大ごとになってきた)
砂場からスコップを持ってきて参戦する人もいる！(たいてい男児)
狭い場所に子どもが増えれば場所取りや段取りの違い、挙げ句の果てにはスコップの取り
合いなんかでトラブルが発生したりするんだよねー(^^;)
その調整をしながら作業を進める。



ちょうど、通りがかりの保護者の皆さんからは
僕の作業を子どもたちが手伝ってるように見えるだろうけど、
ホントは僕が手伝わされてるんだよねー(^^;)

ま、そんなことはたいしたことじゃなくて、
子どもたちが自分で発見して、やってあげたい！という気持ちと
自分がやりたい！っていう気持ちも半分以上あって
生まれながらに備わってるのかわかんないけど
人助けをしたい！っていう意欲は尊重したいのですよ。

作業に熱中しすぎて、お迎えにきたお母さんが待たされちゃう
ってことも起きるんだけど、
そこは、行動の裏にある気持ちを汲んでやって、よろしくね。





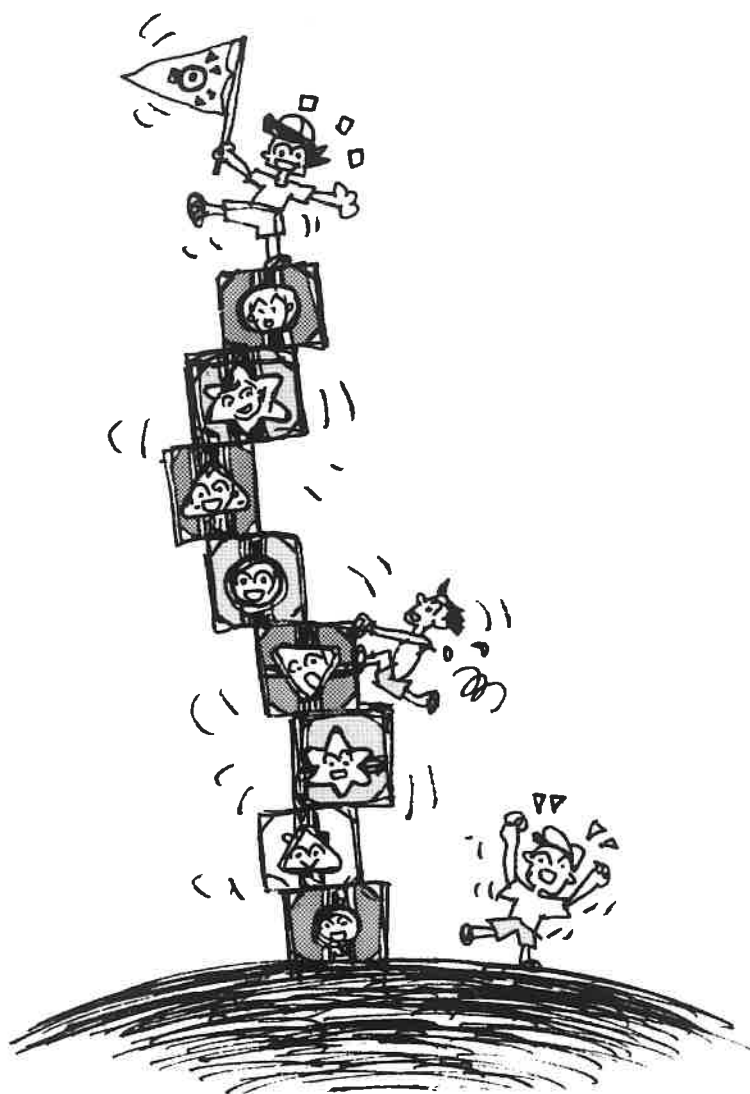
Haramachi

はらまちようちえん編集・発行

410-0312 静岡県沼津市原199の1
phone 055-966-7338 fax966-7370
<http://www.haramachi-ki.jp>

CLASS

NAME



こいのぼりをかきましょう!



こちらはくじらのぼりにしましょう!

こどものはらっぱ4月号

くみ／なまえ

●お家の方へ。園便りには「はらっぱ」のふろくです。お子さんがあれこれ考えたり気軽にのしやべりしながら落書きするためのきつかけで楽しんでください。●親子やきょうだいで一緒にやってもOK、どんな画材を使ってもどんなふうを描いても、何かを貼っても結構です。イメージを發揮して個性あふれる作品を期待しています! ●出来上がったお子さんに持たせてクラスまでお届け下さい。クラスに貼ってみんなはどんなの描いたかな?」なんて見合っ楽しんであと月末にお返します。